



優秀賞

苦しむ人を減らすために

加藤 李愛

「助けたい」

ある写真を見て、私は心が痛くなり、そして強くこう思うようになりました。その写真というのは、地球温暖化の影響を受けて、海に沈む危機にあるキリバスという国の女の子が写っています。

キリバスは、地球温暖化のせいで、50〜80%の土地が海に沈むと言われています。つまり、あの写真の女の子も死んでしまっています。地球温暖化、海面上昇の問題について報じられるとき、流氷の上に立つやせ細った白くまの写真が使われることがあります。

人々はその白くまの写真を見てかわいそうと言いますが、女の子の写真を見ても、自分には関係のない事。知らない子だし、別にいい。

と言っている人がいます。自分が関係ないのは事実だけど、同じ人間ですし、自分が暑

さて命を落としたり、住む所が海に沈んでしまったりしたら心が痛みます。

その事実を知り、私は環境問題について、どんな状況なのか詳しく調べたくなりました。

地球温暖化は、人間の活動から排出された二酸化炭素などの温室効果ガスにより、地球が熱くなる現象です。その地球温暖化のせいであって、北極や南極の氷がとけ、海面が上昇してしまうのです。

キリバス共和国は、2050年には5580%の土地が海に沈むと言われています。

先進国では、二酸化炭素の排出量を減らす取組が行われています。日本人は一人当たり9.5tですが、キリバスの人は、わずか0.5tなんだそうです。

わずか、0.5tしか排出していないのに、国が沈む危機にあるなんて、不公平だと思いました。

そこで地球温暖化をくい止めるために私たちみんなのできることはないか考えました。

一つ目は買い物の時はエコバックを使う事です。理由は、エコバックを使う事で、焼却されてきたレジ袋を減らせば、二酸化炭素の排出量が削減できるからです。

二つ目は節電です。発電する時、二酸化炭素が出るので大事に使わなくてはいけません。地球温暖化の原因は、人間です。人間が便利さを求めた結果、自分たち自身で環境を悪くしてしまつたのです。

今年の夏の暑さを考えると、地球温暖化はますます進んで行くと思います。人間の責任で、地球温暖化を止めるために、エコバックを使い、誰も居ない部屋は電気を消すなどの取組をします。

タイトル 一人一人の責任  優秀賞

現在は、環境問題がたくさんあります。みなさんは、だれのせいでこうなったと思いますか。まさか、人のせいだと思っ
ていませんか。私は、悪くないと言いつけさせている人はいませんか。今は責任を持っていない人が多いから環境がどんどんこわれているので、みなさんは、対さくをしていますか。していませんよね。今は責任を持っていない人が多いから、環境は、どんどんこわれているので、みなさんも、私のせいではないと思います。私たちが、私の責任でこうなったと思います。対さくをしていきましよう。
まず、どんな環境問題があると思いますか。地球温暖化・資源のげん少・森林ぼうかい・海洋汚染などが基本ですよね。みなさんは他に知っていますか。水質汚染・大気汚染・化学物質・有害廃棄物のりきょう移動・生物多様性のげん少・酸性雨などの様々な問題があります。みなさんは、知っていましたか。本当は、知らなかつたですよ。責任を全く

持って考えていないから一つも知らなかった
のです。対さくを知っていますか。少ししか
知らないですよ。では、私たちにも出来る
対さくを紹介したいと思います。対さくは、
大きく分けて四つあります。「買い物を見直
す」「エコバッグを持参したり、つめかえ用の
商品を利用したり、本当に必要かを考える」
「3Rを意識する」「ゴミの分別をしっかりし
たり、リサイクルを積極的に行う」「節電を
心がける」「シャワーをこまめに止めたり、出
来るだけ水は使わない」「電気の使い方を見
直す」どれもいない部屋の電気を消したり、
使っていない電化せい品はコンセントからプ
ラグをぬくなど省エネルギーに取り組むこと
が大切です。

みなさんも人のせいだと思わず、自分の責
任だと思って対さくをしましょう。環境問題
がこれ以上進まないように防いでいきましょ
う。



優秀賞

「地球温暖化について」

鈴木 由真

キリバスという国を知っていますか。

私が地球温暖化について書こうと思ったのは、援業で、ケンタロ・オノさんの話を聞いた、と、すぐにでも対策をしなければいけないと思います。キリバスは、ほとんどのの国よりも二酸化炭素をあまり出していないのに、地球温暖化の影響を受けるといふことを、ケンタロ・オノさんが援業で話してくれました。

日本でも今年も、特に平均気温が毎日高く台風や大雨などの災害も多くなっています。こうした災害も地球温暖化が原因と見られています。

私がすぐにでも取り組める対策を考えこみました。それは、電気をこまめに消すこととエコバックを持ち歩きビールぶくろをもらわないようにしています。他には、学校の緑化委で植物を育てています。植物は、二酸化炭素を吸収してくれる働きがあり、空気をキ

しいにしてくれませす。

一台の自動車から一年間ご排出される、二酸化炭素を吸収するにはスギの木が約一六の本も必要だそうごす。二酸化炭素を排出しない自動車やバスや二酸化炭素を吸収する自動車販売機などがあります。この取り組みをもっと増やして二酸化炭素をもっと吸収してほしいごす。

私の家族が環境を守るために、取り組んでいることがあります。それは、料理をする時に

に出る野菜の皮やゴミになる部分を減らして料理をしているそうごす。他には、物を大切にし、なるべく長く使うことを意識していまごす。

環境を乗りこえるためには、世界中の一人一人の協力が必要だと思ひます。私も私の家族も他にも取り組めることごたくさんあるのご、一つごも多ごできるようにしたいごす。

このままだと二〇五〇年には、全ごの魚の重も、プラスチックのごみの方が重くなるご

由真

いうことを、ケンタロ・オノさんが話をしてくれました。

私の住んでいるセケ兵町は、海や自然がた
くさんある私の大好きな場所です。ずっとず
っとこの町を自然を残していきたいと思います。セ
ケ兵は、のりや魚がたくさんとれる海があり、
この環境を未来まで残していきたいです。

由真



優秀賞

ごみ減量と環境美化

小幡 桔平

ぼくは、最近ゴミをたくさん見ます。とくに登下校の時によく見ます。なので、少しでもゴミを減らすために家庭でできる工夫を三つ考えました。

一つ目は、食材は使う分だけ購入することです。なぜなら、使う分のみ購入すると食品ロスが少なくなり地球温暖化の進行をおさえることができるからです。

二つ目は、レジ袋をもらわず、マイバッグを使うことです。なぜなら、レジ袋をもらうとそのレジ袋一つ分がゴミになります。マイバッグだと何度も使えるのでレジ袋のゴミを減らせます。

三つ目は、使い捨てのものを使わない。詰め替えのものを利用することです。例えば、ペットボトル一本を買うと、よきよきのペットボトル一本分はゴミになります。ですが、水とうはようきを何回も使うことでペットボトル

のゴミをなくすことができず。詰め替えが
できるシャンプーなどは毎回ようきごと買
うとようきがゴミになっ。てしまいが詰め
替えのものを買うとようきの分のゴミがな
くなります。このようにたくさスゴミを減らす
方法はたくさんあります。

最後に、ぼくは今、このようなことの他に
もちがう人のゴミを捨てることにモチ
ンジ
しています。パットボトルなど歩いている時
にあったら捨てて近くのゴミ箱に捨てたり、
家に持ちかえって捨てたりしています。この
ようにゴミを減らすためにできることはたく
さんあります。なので、町や市・県・国を
きれいにするためこれからもが人ばりた
いと思
います。